

めぐろ KIDS REPORTER キッズレポーター



10月15日、めぐろキッズレポーターの取材で目黒区美じゅつ館に行きました。その様子をお届けします。



学芸員の人たちが中心に決めていておもしろい

やさしくていねいに教えてくれる！
来るだけでくわしくなれる！

学芸員の人たちがわかりやすくていねいに教えてくれるから、初めて来たとしても美じゅつ館がおもしろいものだとすぐ気づけるはず！

わたしのおすすめ！

今回のてんじで約100こもの作品が見ることが出来ます。いろんな作品を見ることができておもしろい！



おすすめポイント！

1.せつめいを聞くと作者の思いがわかる

絵のひとつひとつに作者の思いが
つめこまれているので、せつめい
を聞いてみてください。

2.毎回てんじするものやじっしするものがちがう！

年に6回くらいてんじがあるので、
何回来てもあきない！（同じてんじ
もなかにはあるそうです。）

3.どんな人でも立ちよれる

中学生以下は無料だから、心配する
必要なし！ひまな時はぜひ行って
みてください。

まとめ

目黒区美じゅつ館には、だれでも分かるような工夫とお客さんのころころのころのような美じゅつ品をさがすことができます。



ペンネーム : UKA

めぐろ KIDS REPORTER キッズレポーター



ぼくたちは10月15日、めぐろキッズレポーターの取材で目黒区美術館に行きました。みなさんに分かったことをお伝えします。



アクセスが良い目黒区美術館

山手通りの近く!!

交通が便利!!

目黒区美術館は目黒区民センターの中にあり、山手通りの近くで近くにバス停もあり、交通がとても便利な好立地に作られています。



おすすめポイント!

1.フジタによって目黒区美術館が大成

フジタが制作した「動物群」によって目黒区美術館の作品収集の歴史は築かれていきました。

2.毎回いろいろな展示が楽しめる!

年に6回くらいに展覧会が開かれ、いろいろな展示を楽しむことができます。

3.今年で35周年!!(2022年現在)

1987年11月15日から始まった目黒区美術館は、今年で35周年を迎えました!!

まとめ

今年で35周年をむかえた目黒区美術館は、年6回くらいいろいろな展示を開いています。目黒区美術館の歴史を振り返り、これからもさらに発展した展示が開けたらいいと思います。



ペンネーム : かずき

めぐろ KIDS REPORTER キッズレポーター



10月15日、めぐろキッズレポーターの取材で田道小学校の近くにある、目黒区美術館を取材しました。その様子をお届けします。

最初にかざられた動物群



今回は「フジタが目黒にやって来た」という題目で展覧会をやっていました。なんと、目黒区美術館ができた時に、最初にこうにゆうしたのが、藤田嗣治さんの動物群だそうです。



おすすめポイント！

1. 色々な種類の絵がある！

油絵やえんぴつ画などの様々な画材で描かれている絵があり、たくさんの絵がありました。

2. 細かく描かれた「無の一」

えんぴつ画で細かくしわが描かれたおばあさんの絵には、おどろきがかくせませんでした。

3. 絵だけじゃなくてこう芸品も！

美術館には絵だけではなく、こう芸品など様々な美術品がありました。

まとめ

目黒区美術館には、絵だけではなく、こう芸品などの様々な美術品がありました。また、絵にも画材がちがうなどのたくさんの種類の絵がありました。



ペンネーム : ぎょう子星人

めぐろ KIDS REPORTER キッズレポーター



10月15日、めぐろキッズレポーターの取材で、目黒区美じゅつ館を取材しました。その様子をお届けします。



どこにでもいい絵がある美じゅつ館

すごい絵がある美じゅつ館

美じゅつ館は、子どもからおじいさんおばあさんまで全ての人がたのしめるようになっています。



おすすめポイント！

1. 無の1と2

無の1と2はえんぴつでかかれていますとわからないくらいせんさいになっていた。

2. 5人の少女

目や鼻の場所がちがって、顔をよく表げんしてよかったです。

3. 動物ぐん

ふじたつぐはるの動物にたいする愛がすごかった。

まとめ

目黒区美じゅつ館には、ぼくが分からないすごさがいっぱいあったけれど、ぼくもわかりそうなのがあった。



ペンネーム : たいり・ポッター

めぐろ KIDS REPORTER キッズレポーター



10月15日、めぐろキッズレポーターの取材で目黒区美術館に行きました。その様子をお届けします。

中学生以下は無料で楽しめる

どんな人でも
何回来ても楽しめる

当日の企画展には約200点くらいの作品が展示されており、どんな人でも楽しむことができます。

作品の集め方

作家当人や、い族、しゅみで買っていた人などから収集されています



おすすめポイント！

1.フジタから始まった

目黒区美術館が初めてこうにゆうした作品はフジタさんの絵でした。

2.35周年目

1987年11月15日にそう業され、今年が35周年目だそうです。

3.約2000品

さらに、目黒区美術館には保管品をふくめ、約2400点作品があるそうです。

まとめ

目黒区美術館には、時期によっててんじ物が変わるときもあるので、何回行っても楽しめます。



ペンネーム : たま

めぐろ KIDS REPORTER キッズレポーター



10月15日、めぐろキッズレポーターの取材で目黒区美
じゅつ館に取材しました。その様子をお届けします。

大きな作品もあり、すごく見やすく分かりやすい

きれいすぎる作品！

すごく見やすい！

花などもきれいにかかれていたり、たくさんの人がい
っしょにうつった、ふしぎな絵などもあったけれど、
すごく見やすかった。



おすすめポイント！

1.わたしのオススメ作品

たけ内 つるの助

名前「雷鳴」

理由 かみなりがすごくかっこいいから。

2.こうかなもの・高い物

ふじ田 つぐはる

名前「動物群」

金がくは何と！ 「1500万円」

3.目黒区的美じゅつ館の全ての作品

何と2400点もの作品がたいせつにそう
こにしまっている。

まとめ

目黒区美じゅつ館には、すごくすてきな
作品や面白い作品などが、2400点もある
中から選ばれているので、ぜひみに行
ってみてください。



ペンネーム : Ban